

令和2(2020)年

みんなと学ぶ 小学校理科 年間指導計画作成資料

4 年

(学校での授業及び学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版)

令和2(2020)年 6月版
学校図書株式会社

本資料は、令和2年度用「みんなと学ぶ小学校理科」教科書を使用して学習する際に、学校での授業と、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を示したものです。学校の授業以外の場において取り組む学習活動をできるだけ多く取り入れる場合を想定しています。

それぞれの地域や学校の状況に合わせて、適宜、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を増減していただくなどし、あくまで一例としてご活用ください。

また、様々な工夫や取組を行った上でなお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、特例的な措置として、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。次年度に送る際は、担当教員間の引継ぎにもご配慮ください。

1: 年間指導計画について

年間指導計画については、当該学年で扱う、学習内容を教科書の掲載順に示しています。各単元ごとに、「学校の授業が必要な時数」「学校の授業以外の場での学習が考えられる活動（及び時数）」の案をお示しました。地域や学校の実情に合わせて、単元配列を調整してください。

4月に弊社ホームページで公開した家庭学習用のワークシートを使用された場合も、扱った内容に合わせて授業時数を調整していただければ幸いです。

年間指導計画（例）の見方

●学校での授業が必要な時数：教師の指導や、学校での活動などが必要な内容にかかる時数。

●学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動

：家庭学習など、学校での授業以外の場において取り組むことも考えられる活動にかかる内容及び時数（目安）。

学期	月	週	単元	通常時数 (ゆとり)	学校での 授業が必要 な時数	学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と時数
1 学期	4	2	4年で学ぶこと	1	1	
			1. あたたかくなって ●季節と生き物の様子 -1	5	2	● p.8 気温のはかり方について、p.8、p.198を読み、内容をおさえ気温を記録する。p.9 記録の例を参考に、「1 観察」木や草などを観察し記録する。p.10「2 観察」昆虫などの動物を観察し記録する。「やってみよう」の資料を読み、近くにツバメの巣を見つけることができれば、観察する。② ● p.14「作ってみよう」春の季節新聞を作る。p.15「しりょう」を読む。「できるようになった」で、学びを振り返る。①

活動内容について、個々が取り組むことが可能であるもの以外（問題発見や予想、考察など）の話し合いや、説明活動は授業で行う。

学校での授業
が必要な時数

学校での授業以外の場において取り組むことが可能と考えられる活動にあたる内容や教科書ページ、および時数

年間指導計画（学校での授業及び学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版）

令和2（2020）年度 4年 年間指導計画

学期	月	週	単 元	通常時数 (ゆとり)	学校での 授業が必要 な時数	学校での授業以外の場において取り組むことが可 能な学習活動の内容と時数
1 学期	前 期	4	4年で学ぶこと	1	1	
			1. あたたかくなって ●季節と生き物の様子 -1	5	2	● p.8 気温のはかり方について、p.8、p.198を読み、内容をおさえ気温を記録する。p.9 記録の例を参考に、「1 観察」木や草などを観察し記録する。p.10「2 観察」昆虫などの動物を観察し記録する。「やってみよう」の資料を読み、近くにツバメの巣を見つけることができたなら、観察する。2 ● p.14「作ってみよう」春の季節新聞を作る。p.15「しりょう」を読む。「できるようになった」で、学びを振り返る。1
			2.1 日の気温と天気	5	2.5	● p.198「温度計」p.194「記録する」を事前に読み、内容をおさえる。実験結果をグラフにまとめる。05 ● 雨の日の1日の気温の変化を調べ、結果をグラフにまとめる。P.24「しりょう」を読む。1 ● P.25,26「しりょう」を読む。p.27「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。1
			3. 空気と水 ●もののせいしつ -1	7	5	● p.34「予想」で、筒の中の水の様子を空気と比べて予想し、図に表す。05 ● p.36「調べてみよう」で、身の回りの空気の性質を利用したものを調べる。p.37「しりょう」を読む。p.38「やってみよう」水鉄砲を作る。p.39「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。15
			4. 電気のはたらき	7(1)	5	● p.44 けん流計の使い方を事前に読み、内容をおさえる。p.45「しりょう」を読む。05 ● p.46 2個の乾電池のつなぎ方を予想し、図に描く。05 ● p.51「しりょう」を読む。p.52「やってみよう」車を走らせる回路を考え、計画を立てる。p.53「しりょう」を読み、回路図をかく。p.54-55「まとめてみよう」p.55「できるようになった」で、学びを振り返る。p.55「しりょう」を読む。1
			5. 雨水の流れ	5	2.5	● p.56-57 雨の日に、庭や公園、道路などの地面を観察し、気付いたことを記録する。p.59を見て、かたむきチェッカーを作る。かたむきチェッカーで、身の回りの地面などの傾きをみる。p.66-67の学習と合わせて行ってもよい。15 ● p.64「しりょう」を読む。p.65「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。p.66-67「調べてみよう」身の回りの水の溜まりやすい場所を調べる。1
			● 暑い季節 ●季節と生き物の様子 -2	4	1	● p.69 一週間おきに気温を測り、記録する。p.70「1 観察」1木や草などを観察し記録する。p.71「しりょう」を読む。p.72「2 観察」昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。p.73「しりょう」を読む。15 ● p.75「作ってみよう」夏の季節新聞を作る。「できるようになった」で、学びを振り返る。15
			● 夏の星	2	1	● p.86 星ざ早見、方位じしんの使い方を事前に読み、内容をおさえる。p.79、81、87「しりょう」を読む。1
			● わたしの自由研究	1	1	
			6. 月や星の動き	7(1)	6.5	● p.100「まとめてみよう」p.101「できるようになった」で、学びを振り返る。05
2 学期	9	3				

学期	月	週	単元	通常時数 (ゆとり)	学校での 授業が必要 な時数	学校での授業以外の場において取り組むことが可 能な学習活動の内容と時数
2 学期	10	4	● すすしくなると ● 季節と生き物の様子 -3	5 (1)	2	● p.103一週間おきに気温を測り、記録する。p.104「1 観察」昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。「しりよ う」を読む。p.106「2 観察」●植物の全体の様子 などを観察し記録する。p.107「資料」を読む。2 ● p.109「作ってみよう」秋の季節新聞を作る。「で きるようになった」で、学びを振り返る。1
			7. 自然の中の水	5 (1)	2.5	● p.113「1実験」を行い、結果を記録する。p.115「やっ てみよう」地面に染み込んでいる水の行方を調べる。15 ● p.117「しりよう」を読む。p.118-119上の資料 を読む。p.118「まとめてみよう」p.119「できる ようになった」で、学びを振り返る。1
			8. 水の3つのすがた ● もののせいしつ -2	8 (2)	6	● p.196「理科室の使い方」199「加熱器具」を事前に読み、 内容をおさえる。p.127「しりよう」を読む。05 ● p.130「二重ピーカーの使い方」「試験管のじゅんぴ」 を事前に読み、内容をおさえる。p.131「0℃より低い 温度の読み方」を事前に読み、内容をおさえる。p.132 「しりよう」を読む。1 ● p.134「しりよう」を読む。p.135「まとめてみよう」「で きるようになった」で、学びを振り返る。05
			9. ものの体積と温度 ● もののせいしつ -3	9 (2)	8	● p.146「しりよう」を読む。p.147「まとめてみよう」「で きるようになった」で、学びを振り返る。1
41	11	3	● 冬の星	3	2	● p.150「しりよう」を読む。これまでの月や星の学 びを振り返る。1
			科学者の伝記を読もう	1	0	● p.153を読み、科学者について知る。1
			● 寒さの中でも ● 季節と生き物の様子 -4	5 (1)	2	● p.155一週間おきに気温を測り、記録する。p.156「1 観察」昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。p.157 「しりよう」を読む。p.158「2 観察」植物の全体の 様子や枝や芽の様子などを観察し記録する。p.159 「しりよう」を読む。2 ● p.109「作ってみよう」秋の季節新聞を作る。「で きるようになった」で、学びを振り返る。1
			10. ものの温まり方 ● もののせいしつ -4	9	7	● p.165の加熱器具について p.199「加熱器具」を 事前に読み、内容をおさえる。05 ● p.170「しりよう」を読む。05 ● p.174「やってみよう」これまで学んだものの性質 について整理しまとめる。p.176「しりよう」を読む。 p.177「まとめてみよう」「できるようになった」で、 学びを振り返る。1
3 学期	12	2	11. 人の体のつくり と運動	5 (1)	2	● p.180自分の腕や手の骨について、予想し図で考え を表す。p.181「1 観察」腕や手のつくりを調べ、 記録する。p.183「しりよう」を読む。p.184「やっ てみよう」色々な動物の骨について調べる。1 ● p.185「2観察」自分の腕や手を曲げたり伸ばした りして調べ、記録する。1 ● p.187「しりよう」を読む。p.188「調べてみよう」 色々な動物の骨や筋肉について調べる。05 ● p.189「まとめてみよう」「できるようになった」で、 学びを振り返る。05
			4年で学んだこと もうすぐ5年生	0 (1)		
26	59		標準時間 合計	94(11)	59	35
105	105					

2: 単元ごとの指導計画について

単元ごとの指導計画については、具体的な実験、活動や評価の観点なども併記して示しています。単元の中のどの活動にあたるかが詳しく書かれています。

単元ごとの指導計画（例）の見方

学校での授業が必要な時数（合計）				学校以外の場での学習が考えられる活動にあたる時数（合計）			
1次	時数	学習活動（総時数 19 時間+ゆとり 2 時間）	学校の授業（7 時間）	学校の授業以外（12 時間）	評価の重点		
					知	思	態
1次	5	①あたたかくなって					
		1・3 2	●春の生き物の様子について調べる。 気温のはかり方 ●植物の育ち方を調べる 【1 観察】 記ろくの例 学校の授業以外 p.8 気温のはかり方について、p.8、p.198 を読み、内容をおさえ気温を記録する。 学校の授業以外 p.9 記録の例を参考に、「1 観察」木や草などを観察し記録する。	●			
			●動物の活動の様子を調べる 【2 観察】 ○やってみよう！ ツバメの子育てを観察しよう 学校の授業以外 p.10 「2 観察」 昆虫などの動物を観察し記録する。「やってみよう」の資料を読み、近くにツバメの巣を見つけることができれば、観察する。	●	●		
		4	●1年間の観察計画を立てる。		●		
		5 1	○作ってみよう！ 季節新聞を作ろう 学校の授業以外 p.14 「作ってみよう」春の季節新聞を作る。p.15 「しりょう」を読む。「できるようになった」で、学びを振り返る。		●		
2次	4	②暑い季節					
		1・2 1.5	●植物の育ち方を調べる 【1 観察】 ●動物の活動の様子を調べる 【2 観察】 学校の授業以外 p.69 一週間おきに気温を測り、記録する。 学校の授業以外 p.70 「1 観察」 ①木や草などを観察し記録する。p.71 「しりょう」を読む。 学校の授業以外 p.72 「2 観察」 昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。p.73 「しりょう」を読む。	●			
		3・4 1.5	●春の様子と比べて考える。 ○作ってみよう！ 季節新聞を作ろう 学校の授業以外 p.75 「作ってみよう」夏の季節新聞を作る。「できるようになった」で、学びを振り返る。		●		

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の時数

学校での授業以外の場において取り組むことが可能な学習活動の内容と教科書ページ

学校での授業以外の場において
取り組むことが可能な学習活動
の時数

学校での授業以外の場において取り組む
ことが可能な学習活動の内容と教科書
ページ

※活動内容について、個々が取り組むことが
可能であるもの以外（問題発見や予想、考
察など）の話し合いや、説明活動は授業で
行う。

1

季節と 生き物の様子

- あたたかくなって (p.8 ~ 15)
- 暑い季節 (p.68 ~ 75)
- すずしくなると (p.102 ~ 109)
- 寒さの中でも (p.154 ~ 161)

動物や植物を探したり育てたりする中で、身近な動物の活動や植物の成長と気温との関係を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身につけるとともに、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力やそれを調べる計画を立てる力、生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 ●植物の成長は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを理解している。 ●身近な動物や植物について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●身近な動物や植物について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●身近な動物や植物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●身近な動物や植物についての事象・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●身近な動物や植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数 19 時間+ゆとり 2 時間）	評価の重点		
			学校の授業（7 時間）	学校の授業以外（12 時間）	知 思 態
1 次	5	①あたたかくなって			
		1・3 2 ●春の生き物の様子について調べる。 気温のはかり方 ●植物の育ち方を調べる 【1 観察】 記ろくの例 学校の授業以外 p.8 気温のはかり方について、p.8、p.198 を読み、内容をおさえ気温を記録する。 学校の授業以外 p.9 記録の例を参考に、「1 観察」木や草などを観察し記録する。		●	
		●動物の活動の様子を調べる 【2 観察】 ○やってみよう！ ツバメの子育てを観察しよう 学校の授業以外 p.10 「2 観察」昆虫などの動物を観察し記録する。「やってみよう」の資料を読み、近くにツバメの巣を見つけることができれば、観察する。		●	●
		4 ●1 年間の観察計画を立てる。			●
		5 1 ○作ってみよう！ 季節新聞を作ろう 学校の授業以外 p.14 「作ってみよう」春の季節新聞を作る。p.15 「しりょう」を読む。「できるようになった」で、学びを振り返る。			●
2 次	4	②暑い季節			
		1・2 1.5 ●植物の育ち方を調べる 【1 観察】 ●動物の活動の様子を調べる 【2 観察】 学校の授業以外 p.69 一週間おきに気温を測り、記録する。 学校の授業以外 p.70 「1 観察」①木や草などを観察し記録する。p.71 「しりょう」を読む。 学校の授業以外 p.72 「2 観察」昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。p.73 「しりょう」を読む。		●	
		3・4 1.5 ●春の様子と比べて考える。 ○作ってみよう！ 季節新聞を作ろう 学校の授業以外 p.75 「作ってみよう」夏の季節新聞を作る。「できるようになった」で、学びを振り返る。			●

	時数	学習活動（総時数 19 時間＋ゆとり 2 時間）	評価の重点		
			知	思	態
3 次	5 (1)	③すずしくなると			
		●動物の活動の様子を調べる 【1 観察】 学校の授業以外 p.103 一週間おきに気温を測り、記録する。 学校の授業以外 p.104 「1 観察」昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。「しりょう」を読む。	●		
		●植物の育ち方を調べる 【2 観察】 学校の授業以外 p.106 「2 観察」①植物の全体の様子などを観察し記録する。p.107 「資料」を読む。	●		●
		●夏の様子と比べて考える。 ○作ってみよう！ 季節新聞を作ろう 学校の授業以外 p.109 「作ってみよう」秋の季節新聞を作る。「できるようになった」て、学びを振り返る。		●	
4 次	5 (1)	④寒さの中でも			
		●動物の活動の様子を調べる 【1 観察】 学校の授業以外 p.155 一週間おきに気温を測り、記録する。 学校の授業以外 p.156 「1 観察」昆虫や鳥などの動物を観察し記録する。p.157 「しりょう」を読む。	●	●	
		●植物の育ち方を調べる 【2 観察】 学校の授業以外 p.158 「2 観察」植物の全体の様子や枝や芽の様子などを観察し記録する。p.159 「しりょう」を読む。	●		
		●1 年間の記録をまとめる。 ○作ってみよう！ 季節新聞を作ろう 学校の授業以外 p.109 「作ってみよう」冬の季節新聞を作る。「できるようになった」て、学びを振り返る。		●	●

2

1日の気温と天気

教科書 p.16 ~ 27

1日の気温の変化に着目する中で、時刻や天気との関係を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身につけるとともに、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し調べる計画を立てる力、結果をグラフ化して考える力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解している。 ●天気について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●天気について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●天気について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●天気についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●天気について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数5時間）	評価の重点		
			学校の授業(2.5時間)	学校の授業以外(2.5時間)	知 思 態
1次	2	① 1日の気温の変化			
		1-2 0.5 ●晴れの日の1日の気温の変化を調べる 【1観察】(予想)		●	
		●晴れの日の1日の気温の変化を調べる 【1観察】 折れ線グラフ① 学校の授業以外 p.198「温度計」 p.194「記録する」を事前に読み、内容をおさえる。 学校の授業以外 実験結果をグラフに整理する。	●	●	
2次	3	② 1日の気温の変化と天気			
		3-4 1 ●雨の日の1日の気温の変化を調べる 【2観察】(予想・計画)		●	
		●雨の日の1日の気温の変化を調べる 【2観察】 折れ線グラフ② 学校の授業以外 雨の日の1日の気温の変化を調べ、結果をグラフに整理する。 学校の授業以外 P.24「しりょう」を読む。	●	●	
		5 1 ●1日の気温と天気について学習したことをまとめる。 学校の授業以外 P.25,26「しりょう」を読む。 学校の授業以外 p.27「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。	●		

3

空気と水

教科書 p.28 ~ 39

閉じ込めた空気や水の体積を圧したときの様子に着目する中で、圧したときの力と体積との関係を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力、図で考えを表す力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●閉じ込めた空気を圧すと、体積は小さくなるが、押し返す力は大きくなることを理解している。 ●閉じ込めた空気は押し縮められるが、水は押し縮められないことを理解している。 ●空気と水の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●空気と水の性質について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●空気と水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●空気と水の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●空気と水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数7時間）	評価の重点		
			学校の授業（4時間）	学校の授業以外（3時間）	知 思 態
1次	3	①とじこめた空気のせいしつ			
		1-3 ●空気を袋に閉じ込めて押してみる。			●
		1 ●つつにとじこめた空気の体積と手ごたえを調べる【1実験】 学校の授業以外 p.31「1実験」を行い、記録する。 学校の授業以外 p.31「1実験」の結果から、筒の中がどうなっているかイメージ図を描く。 ○作ってみよう！（空気てっぼうで玉を飛ばそう）	●	●	
3次	4	②空気と水のせいしつ			
		4・5 ●とじこめた水と空気をくらべる【2実験】 学校の授業以外 p.34「予想」で、筒の中の水の様子を空気と比べて予想し、図に表す。	●	●	
		6・7 ○調べてみよう！ 空気のせいしつを利用したもの 学校の授業以外 p.36「調べてみよう」で、身の回りの空気の性質を利用したものを調べる。 学校の授業以外 p.37「しりょう」を読む。 ○やってみよう！ 空気と水を使って調べてみよう 学校の授業以外 p.38「やってみよう」水鉄砲を作る。 学校の授業以外 p.39「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。			● ●

4

電気のはたらき

教科書 p.40 ~ 55

電気の働きに着目する中で、電気による現象を電流の働きと関係付けながら調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、主に既習の内容を基に根拠のある予想や仮説を発想し調べる計画を立てる力、現象と原因を関係付けて考える力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●乾電池の数やつなぎ方を変えると、電流の大きさや向きが変わり、豆電球の明るさやモーターの回り方が変わることを理解している。 ●電流の働きについて、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●電流の働きについて見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●電流の働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●電流の働きについての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとする。 ●電流の働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数7時間+ゆとり1時間）	評価の重点		
			学校の授業（5時間）	学校の授業以外（2時間）	知 思 態
1次	3	①モーターの回る向きと電流の流れ			
		1 ●乾電池にモーターをつないで回して調べる。			●
		2・3 ●かん電池の+極と-極を入れかえ、モーターの回る向きを調べる【1実験】 けん流計の使い方 学校の授業以外 p.44 けん流計の使い方を事前に読み、内容をおさえる。 学校の授業以外 p.45 「しりょう」を読む。	●	●	
2次	4 (1)	②モーターを速く回す方法			
		4 ●2このかん電池を使って、モーターを回す【2実験】 学校の授業以外 p.46 2個の乾電池のつなぎ方を予想し、図に描く。		●	
		5-7 ●かん電池の直列つなぎとへい列つなぎで、回路を流れる電流の大きさを調べる【3実験】 学校の授業以外 p.51 「しりょう」を読む。		●	
		○やってみよう！ かん電池で走る車を作ろう 学校の授業以外 p.52 「やってみよう」車を走らせる回路を考え、計画を立てる。 学校の授業以外 p.53 「しりょう」を読み、回路図をかく。 学校の授業以外 p.54-55 「まとめてみよう」p.55 「できるようになった」て、学びを振り返る。 学校の授業以外 p.55 「しりょう」を読む。		●	●

5

雨水の流れ

教科書 p.56 ～ 67

地面にたまった雨水に着目する中で、水の流れや地面にしみ込む様子を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身につけるとともに、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力や、図で考えを表す力、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●水は、高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。 ●水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。 ●雨水の行方と地面の様子について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●雨水の行方と地面の様子について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●雨水の行方と地面の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●雨水の行方と地面の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●雨水の行方と地面の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数5時間）	評価の重点		
			学校の授業（2.5 時間）	学校の授業以外（2.5 時間）	知 思 態
1 次	3	①雨水の流れ			
		1-3 15 ●校庭の雨水の様子を調べる。 学校の授業以外 p.56-57 雨の日に、庭や公園、道路などの地面を観察し、気付いたことを記録する。			●
		●地面のかたむきと水の流れを調べる 【1 観察】 かたむきチェッカーの作り方 学校の授業以外 p.59 を見て、かたむきチェッカーを作る。			●
2 次	2	●地面のかたむきと水の流れを調べる 【1 観察】（結果・考察） 学校の授業以外 p.60 下、かたむきチェッカーで、身の回りの地面などの傾きをみる。p.66-67 の学習と合わせて行ってもよい。			●
		②土のつぷと水のしみこみ方			
		4-5 1 ●土のつぷの水のしみこみ方を調べる 【2 実験】（予想）			●
		●土のつぷの水のしみこみ方を調べる 【2 実験】 学校の授業以外 p.64 「しりょう」を読む。p.65 「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。			●
		○調べてみよう！ 身の回りの水のたまりやすい場所 学校の授業以外 p.66-67 「調べてみよう」身の回りの水の溜まりやすい場所を調べる。			●

6

月と星

- 夏の星
- 月と星
- 冬の星

(p.76 ~ 87)
(p.90 ~ 101)
(p.148 ~ 152)

月や星の様子に着目する中で、その様子や動きを調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身につけるとともに、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力、結果を整理しまとめ関係付けて考える力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●空には、明るさや色の違う星があることを理解している。 ●月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 ●星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位置が変わることを理解している。 ●月や星の特徴について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●月や星の特徴について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●月や星の特徴について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●月や星についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●月や星について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

		時数	学習活動（総時数 12 時間+ゆとり 1 時間）	学校の授業(12.5 時間)	学校の授業以外(2.5 時間)	評価の重点		
						知	思	態
	2		●夏の星					
		1・2 1	●星の明るさや色をくらべる【1 観察】 星ざ早見の使い方 方位磁針の使い方 学校の授業以外 p.86 星ざ早見、方位じしんの使い方を事前に読み、内容をおさえる。 学校の授業以外 p.79、81、87「しりょう」を読む。 ○やってみよう！ 季節の星ざを見てみよう			●		
1 次	3		①朝の月の動き					
		1-3	●朝見える月の動きを調べる【1 観察】（予想） ●朝見える月の動きを調べる【1 観察】					●
2 次	2		②星の動き					
		4 5	●星の動きを調べる【2 観察】 ●星の動きを調べる【2 観察】（結果・考察）			●		
3 次	2 (1)		③午後の月の動き					
		6・7 0.5	●午後の月の動きを調べる【3 観察】 学校の授業以外 p.100「まとめてみよう」p.101「できるようになった」で、学びを振り返る。				●	
	3		●冬の星					
		1-3 1	●冬の星について調べる 学校の授業以外 p.150「しりょう」を読む。 ●冬の星の動きを調べる【1 観察】 学校の授業以外 これまでの月や星の学びを振り返る。			●		
							●	

自然界の水に着目する中で、その行方や様子を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身につけるとともに、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、実験計画を立てる力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●水は、水面や地面などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと、また、空気中の水蒸気は、結露して再び水になって現れることがあることを理解している。 ●自然界の水の様子について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●自然界の水の様子について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●自然界の水の様子について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●自然界の水の様子についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●自然界の水の様子について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数 5 時間）	評価の重点		
			学校の授業(2.5 時間)	学校の授業以外(2.5 時間)	知 思 態
1 次	3	①水のゆくえ			
		1-3 1.5 ●雨の日と晴れの日の校庭の違いについて話し合う。		●	
		●水のゆくえを調べる 【1 実験】 学校の授業以外 p.113 「1 実験」を行い、結果を記録する。	●		
2 次	2 (1)	●水のゆくえを調べる 【1 実験】（結果・考察） ○やってみよう！ 地面の水のゆくえ 学校の授業以外 p.115 「やってみよう」地面に染み込んでいる水の行方を調べる。			●
		②空気中の水じょう気			
		●空気中の水じょう気を調べる 【2 実験】 学校の授業以外 p.117 「しりょう」を読む。		●	●
		●自然の中の水について学習したことをまとめる。 学校の授業以外 p.118-119 上の資料を読む。p.118 「まとめてみよう」 p.119 「できるようになった」で、学びを振り返る。	●		

8

水の3つのすがた

教科書 p.120 ~ 135

温度を変化させたときの水の様子に着目する中で、その状態や体積の変化を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力、結果をまとめグラフ化して考える力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●水は、温度によって水蒸気や氷に変わること、また、水が氷になると体積が増えることを理解している。 ●水の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●水の性質について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●水の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●水の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数8時間+ゆとり2時間）	学校の授業（6時間）	学校の授業以外（2時間）	評価の重点		
					知	思	態
1次	4 (1)	①水を熱したときの様子					
		1-4 0.5 ●水をわかしたときの様子を観察する。理科室の使い方 加熱器具の使い方 学校の授業以外 p.196「理科室の使い方」199「加熱器具」を事前に読み、内容をおさえる。					●
		●水を熱したときの変化を調べる 【1実験】			●	●	
		●ふっとした水から出るあわを調べる 【2実験】 学校の授業以外 p.127「しりょう」を読む。				●	
2次	4 (1)	②水がこおるときの様子					
		5-7 1 ●水がこおる様子を調べる 【3実験】（予想・計画）二重ピーカーの作り方 試験管の準備 学校の授業以外 p.130「二重ピーカーの使い方」「試験管のじゅんび」を事前に読み、内容をおさえる。			●		
		●水がこおる様子を調べる 【3実験】 0℃より低い温度の読み方 学校の授業以外 p.131「0℃より低い温度の読み方」を事前に読み、内容をおさえる。 学校の授業以外 p.132 実験結果をグラフに整理する。「しりょう」を読む。			●	●	
		8 0.5 ●温度による水の姿についてまとめる。 学校の授業以外 p.134「しりょう」を読む。p.135「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。			●		

9

ものの体積と温度

教科書 p.136 ~ 147

ものの温度による体積変化に着目する中で、金属、水及び空気の体積と温度との関係を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し実験計画を立てる力、現象と原因を関係付けて説明する力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●金属、水及び空気は、温めたり冷やしたりすると、それらの体積が変わるが、その程度には違いがあることを理解している。 ●金属、水及び空気の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●金属、水及び空気の性質について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●金属、水及び空気の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●金属、水及び空気の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●金属、水及び空気の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

		時	学習活動（総時数 9 時間）	学校の授業（8 時間）	学校の授業以外（1 時間）	評価の重点		
						知	思	態
1 次	3 (1)		①空気の体積と温度					
		1-3	●栓をした容器を湯に入れるとどうなるか調べる					●
			●温度による空気の体積の変化を調べる 【1 実験】				●	
2 次	3		②水の体積と温度					
		4-6	●温度による水の体積の変化を調べる 【2-1 実験】 ●水の体積のわずかな変化を調べる 【2-2 実験】			●	●	
			○やってみよう！ 温度計のしくみ				●	●
3 次	3 (1)		③金ぞくの体積と温度					
		7・8	●温度による金ぞくの体積の変化を調べる 【3-1 実験】 ●金ぞくの体積のわずかな変化を調べる 【3-2 実験】				●	
		9 1	●ものの体積と温度について学んだことをまとめる。 学校の授業以外 p.146 「しりょう」を読む。p.147 「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。					●

ものの温まり方に着目する中で、金属、水及び空気とそれらの温まり方を調べる活動を通して、それらについての理解を図り、実験などに関する技能を身につけるとともに、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力、図で考えを表す力、学んだことを整理しまとめる力や、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●金属は熱せられた部分から順に温まるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを理解している。 ●金属、水及び空気の性質について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●金属、水及び空気の性質について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●金属、水及び空気の性質について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●金属、水及び空気の性質についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●金属、水及び空気の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

	時数	学習活動（総時数9時間）	評価の重点		
			学校の授業（7時間）	学校の授業以外（2時間）	知 思 態
1次	3	①金ぞくの温まり方			
		1-3 05 ●ものの温まり方について考える（予想）		●	
		●金ぞくの温まり方を調べる 【1実験】 学校の授業以外 p.165の加熱器具について p.199「加熱器具」を事前に読み、内容をおさえる。	●	●	
2次	3	②水の温まり方			
		4-6 05 ●試験管に入れた水の温まり方を調べる 【2-1実験】	●		
		●ピーカーに入れた水の温まり方を調べる 【2-2実験】 ●ものの温まり方をまとめる 学校の授業以外 p.170「しりょう」を読む。		●	
3次	3	③空気の温まり方			
		7・8 ●部屋の中の温度を調べる 【3実験】 ○やってみよう！ 空気の温まり方を見てみよう		●	
		9 1 ○やってみよう！ もののせいしつをまとめよう 学校の授業以外 p.174「やってみよう」これまで学んだものの性質について整理しまとめる。p.176「しりょう」を読む。p.177「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。		●	

11

人の体の つくりと運動

教科書 p.178 ~ 189

人や他の動物の体のつくりに着目する中で、体を動かす仕組みについて調べる活動を通して、それらについての理解を図り、観察などに関する技能を身につけるとともに、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力、調べた結果を実際のものとの関係付けて考える力や生物を愛護する態度、主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

観 点	評 価 規 準
知識・技能	●人の体には骨と筋肉があることを理解している。 ●人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。 ●人や他の動物について、器具や機器を正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を分かりやすく記録している。
思考・判断・表現	●人や他の動物について見いだした問題について、既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現するなどして問題解決している。 ●人や他の動物について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、表現するなどして問題解決している。
主体的に学習に取り組む態度	●人や他の動物についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ●人や他の動物について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

		時	学習活動（総時数5時間＋ゆとり 1 時間）	学校の授業（2 時間）	学校の授業以外（3 時間）	評価の重点		
						知	思	態
1 次	2		①わたしたちの体とほね					
		1・2 1	●うでや手のつくりを調べる【1 観察】（予想） - 学校の授業以外 p.180 自分の腕や手の骨について、予想し図で考えを表す。				●	
			●うでや手のつくりを調べる【1 観察】 - 学校の授業以外 p.181 「1 観察」腕や手のつくりを調べ、記録する。p.183 「しりょう」を読む。 ○やってみよう！ いろいろな動物のほね - 学校の授業以外 p.184 「やってみよう」色々な動物の骨について調べる。				●	●
2 次	3 (1)		②体が動くしくみ					
		3 1	●うでが曲がる様子を調べる【2 観察】 - 学校の授業以外 p.185 「2 観察」自分の腕や手を曲げたり伸ばしたりして調べ、記録する。			●		
		4 05	●うでが曲がる様子を調べる【2 観察】（考察） - 学校の授業以外 p.187 「しりょう」を読む。 ○調べてみよう！ いろいろな動物のほねやきん肉 - 学校の授業以外 p.188 「調べてみよう」色々な動物の骨や筋肉について調べる。				●	
		5 05	●人の体のつくりと運動について学習したことをまとめる。 - 学校の授業以外 p.189 「まとめてみよう」「できるようになった」で、学びを振り返る。 ○やってみよう！ 体のつくりを説明しよう				●	●